

普及活動情勢報告（平成29年4月分）

中央西農業振興センター農業改良普及課

吾北流おもてなし 春の花まつり ～吾北地区農漁村女性グループ研究会活動～



開会前の会長挨拶

4月2日、吾北地区農漁村女性グループ研究会は、地域の食材を活かした料理の提供と地域活性化を目指し「第11回 春の花まつり」を開催しました。

内容の検討や運営に当たっては、農業改良普及課といの町吾北総合支所が連携して支援を行いました。

当日は、定員を超える105名の参加者が、料理とともにグループ員の温かいおもてなしを堪能し「来年も参加します」「是非、取り組みを続けてください」という声も多く聞かれました。

研究会としては、地域の伝統料理の継承や地域貢献のためにも継続していきたいという意向があり、農業改良普及課は、取り組みへの支援を続けていきます。

出荷場GAP巡回指導 ～JAとさし出荷場の取組み～



雑然と積まれた状況を指摘

↓

すぐに整理

JAとさしの出荷場（7カ所）は、3月1日から農林水産省ガイドライン準拠の出荷場GAPによる点検活動を実施しています。3月28日と4月6日に、園芸連・農協販売課・農業改良普及課が連携して各出荷場に足を運び、取組状況を確認しました。

掃除や照度、作業員の服装などに改善すべき点も見られましたが、指摘後はただちに対策を講じるなど、前向きの姿勢が感じられました。

農業改良普及課は、今後も月に一度の書類確認と定期的な巡回を実施し、出荷場GAPの定着を進めていきます。

露地ニラ栽培が始まります。 ～吾北地区、仁淀川町、越知町合同講習会～



（財）いの町農業公社にて

4月18日、吾北地区や仁淀川町、越知町のニラ栽培者11人を対象に、JAコスモス吾北支所等と農業振興センター（農業改良普及課、高吾農業改良普及所）で露地ニラ栽培講習会を開催しました。

昨年の生育概況等を振り返り、定植前後の管理や病虫害防除（特に、白絹病等）について説明を行いました。参加者からは害虫等の防除薬剤についての質問があり、防除対策の理解が深まりました。

農業改良普及課は、今後もJAとほ場巡回等を月1回程度行い、目標収量達成に向けて支援していきます。